

令和4年3月31日

疫学研究とは、病気にかかることの頻度や病気の多さを調べて、その原因を明らかにする研究です。私たちは過去のカルテより得られた情報を利用して、現在まで行われた病気の診断・治療の評価を行い、より良い診断・治療法を確立し患者さんに還元できるように、下記の疫学研究を行っています。

下記の疫学研究は、兵庫県立尼崎総合医療センター倫理委員会の承認を得た後、研究責任者の管轄のもとに行われます。当院にすでに記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんに新たにご負担をおかけすることはありません。

また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、対象者のプライバシーは十分に尊重され、個人に関する情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

もし、下記の疫学研究にご自身の臨床情報を使用されることに同意されない方は、下記連絡先にご連絡くだされば、解析対象から除外させていただきます。同意されない場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。また下記研究に関して、ご不明な点がございましたら、いつでも下記連絡先にお問い合わせください。

<概要>

研究課題名	日本インターベンショナルラジオロジー学会における症例登録データベース事業
対 象	2022年4月から2023年6月に当院インターベンショナルラジオロジー（IVR）診療（血管塞栓術、血管拡張術など）を受けられたかた
研究期間	倫理委員会承認の日～2023年6月までを予定しています。
研究目的	IVRは低侵襲な治療して、その評価は高く、特に患者さんのQOLの維持、入院期間の短縮などにも寄与していると考えられていますが、その実態を十分に把握できていないのが現状です。現在、日本IVR学会では「IVR症例Web登録」として、学会員の実施したIVR症例を、インターネットを介してデータベースに登録して、現状の把握に利用しています。その内容の詳細な解析には得られたデータベースからさらなる解析が進められなければなりません。本事業の目的はIVRの症例情報を集計・登録することにより、我が国におけるIVR診療の現状を明らかにすることにあります。さらに、会員個人、修練施設における登録を分析して、IVR専門医の育成、修練施設の増加など、今後のIVR診療の進歩・普及を図ります。
方 法	診療記録より臨床情報を収集します。収集する臨床情報には、実施日時、年齢、性別術式、疾患名、術者等があります。研究成果は学会、および論文にて公表します。
個人情報	臨床情報は匿名化され、個人が特定できないようにして、必要な臨床データのみを収集して解析を行います。そのため、本研究に協力していただく患者さんに不利益が生じることはないと考えています。しかし、そうであっても臨床情報を本研究のために使用されたくない方は、ご連絡いただければ解析対象から除外します。
問い合わせ先	兵庫県立尼崎総合医療センター 放射線診断科 〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町 2-17-77 TEL : 06-6480-7000 FAX : 06-6480-7001 MAIL : yky50py@kuhp.kyoto-u.ac.jp 研究責任者：佐藤 敏之